

2003

都市環境デザインモニターメッセ

実施結果報告書

2003年9月

都市環境デザイン会議

目 次

はじめに

1. 開催概要	2
2. レビュースケジュール	3
3. 発表・アンケート報告（発表順）	
岩崎電気株式会社	4
株式会社コトブキ	6
ヨシモトポール株式会社	8
松下電工株式会社	10
神鋼建材工業株式会社	12
株式会社 I N A X	14
積水樹脂株式会社	16
アイエルビー株式会社	18
鹿島建設株式会社	20
小糸工業株式会社	22
4. 参加会員リスト	24

はじめに

本報告書は都市環境デザイン会議（JUDI）主催の「2003都市環境デザインモニターメッセ」の実施成果を記録集としてまとめたものです。

都市環境デザイン会議（JUDI）の定時総会にあわせ実施して参りました「モニターメッセ」も去年10年を越え、今年から新しい10年への1年目をむかえ、ここに、例年どおり報告書をお届けする事ができたことに対して、参加企業の皆様を初め、協力いただいた関係者の方々に改めてお礼を申し上げます。

今年も10分と、20分の枠で実施しましたが、建設関連産業をとりまく厳しい経済状況を反映して、参加企業の減少を食い止めることが出来ませんでした。その意味でも、参加企業の皆様には、「モニターメッセ」の有用性を評価頂き、人材を始め、貴重な資源の提供と時間を割いて頂いたことに対して、重ねて、御礼申し上げます。又、JUDI会員からも、時間的な余裕が生じたのに合わせて、プレゼンテーションされた技術やコンセプトへの課題や疑問点の指摘だけではなく、其の製品やノーハウの開発可能性や応用可能性について提案する意見も幾つか呈示することが出来ました。「モニターメッセ」の会場に、我々、都市環境デザインに関わる者達が、どのような生活と其の舞台となる都市環境を生み出していくことができるのかという思いが、静かにではありますが、湧き上がってきた気が致しました。そして、このような感じは、私だけではなく、その後、何人かの参加者からもお聞きしました。「モニターメッセ」の新しい形が出来ていきそうな予感があります。

もちろん、数多くの新しい技術のプレゼンテーションを興味深く見せていただきました。議論で提起された意見やアンケート表に記入された提案が、より質の高い都市環境づくりをしていこうという刺激になり、参加企業の皆様がこれからも理念やコンセプトを熟慮しながらデザインや形だけではなく、社会的に有用な商品開発を進めていかれることを希望いたします。ささやかではありますが、この報告書が、昨年芽生えた問題意識の交流が具体的な技術やノーハウをめぐって深化されたことを示すことによって、新しい変革の時代に向かって企業活動を進めておられる皆様に、少しでもお役に立つことができるようにと願っております。

2003年9月

都市環境デザイン会議・事業委員会

モニターメッセ 担当 井上 正良

(株)アーバンデザインコンサルタント

2003 都市環境デザイン モニターメッセ

開催にあたって

この十数年来、わが国においては魅力ある都市空間を創造する様々な取り組みがなされてきております。多くの公的機関や都市環境にかかわる企業において、都市景観を美しく、またうるおいのあるものにするための活動が行われています。

「都市環境デザイン会議」は、都市の環境をより良いものとするために、分野の違いを越えて積極的にこれに関与したいと考える人たちの集まりです。土木・建築・造園・デザイン・照明などの多岐にわたる分野、学会、行政、コンサルタント、設計事務所など多くの立場の人々の参加（今年1月1日現在で会員数506名）を得て、全国的な活動を行っております。これは、ひとえに皆様方のご理解、ご支援、ご努力によるものと深く感謝しております。

「都市環境デザインモニターメッセ」は会議の総会日にあわせ、1993年からはじめ、今年で11年目を数えます。本年度も、会議のメンバーが自ら社会的、専門的なモニターとなり、都市環境の開発、素材の供給、技術の開発などに関与される産業界の方々のご協力を得て、双方向型の情報交換の場として開催します。需要側の声、供給側の事情、取り組み方などの情報交換を活発に行う機会として、本メッセが良好な都市環境の形成に役立つことを願っております。

より豊かな都市創造と企業の発展に向けて、本活動の主旨にご理解いただき、積極的なご支援ご協力をお願いする次第です。

都市環境デザイン会議

開催の主旨

これまで都市環境デザイン会議（JUDI）の定時総会にあわせ「都市環境デザインモニターメッセ」の場を設定し、多くの製品、技術開発事例等のプレゼンテーション、モニター批評等を行ってまいりました。過去10回の「都市環境デザインモニターメッセ」を開催してきました。発表された製品等も150例以上に上ります。

新技術開発、新製品等の発表と、モニターメッセ・レビューとして実施事例、改良事例の報告、の2種類の発表形式の枠を設けました。モニター側とプレゼンテーション側の意見交換、交流の場としたいと存じます。

開催概要

名称：2003 都市環境デザインモニターメッセ

開催日時：2003年7月5日（土）

予定時間

15:15～18:45（モニターメッセ）

19:00～21:00（懇親会）

会場：○モニターメッセ会場

東京・品川天王洲アイル東京MIビル

東京都品川区東品川2-2-4 TEL: 03-5462-4711

○懇親会会場

第一ホテル東京シーフォート

東京都品川区東品川2-3-15

TEL: 03-5460-4411

主催：都市環境デザイン会議

〒113-0033 東京都文京区本郷2-35-10

TEL: 03-3812-6664

運営：都市環境デザインモニターメッセ運営事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島4-2-1

TEL: 03-3816-5831 FAX: 03-3816-4249

モニター：各省庁・自治体担当及び関係者・都市計画
コンサルタント・建築設計事務所・各種デザイナー・大学教授・建設業メーカー等
（以上、都市環境デザイン会議メンバー）

2003 都市環境デザインモニターメッセ スケジュール

2003年7月5日

15:15～ あいさつ

主旨説明	会社名	プレゼン担当者	タイトル
発表順 1 15:20～15:40 ◎新作	岩崎電気(株)	牧井康弘	光補償装置付外灯(LED照明装置) プレゼン方法 プロジェクター
発表順 2 15:42～16:02 ◎新作	(株)コトブキ	中尾 上野山 清水 小林 太田 藪本 塩川	新製品ストリートファニチュア プレゼン方法 パワーポイント/プロジェクター
発表順 3 16:04～16:24 ◎新作 ※10分休憩	ヨシモトポール(株)	北 古賀 瀬口	大型風力発電機用避雷針柱の開発に関して プレゼン方法 パワーポイント/プロジェクター
発表順 4 16:35～16:45 ○レビュー	松下電工(株)	長濱龍一郎 村西耕爾	「環境計画支援VR」の実施事例報告 プレゼン方法 プロジェクター
発表順 5 16:47～16:57 ◎新作 (レビュー10分)	神鋼建材工業(株)	堀尾正治 松田 博	沿道騒音低減用 山形吸音板「シースルー防音壁」 プレゼン方法 パワーポイント/プロジェクター
発表順 6 17:00～17:10 ○レビュー	(株)INAX	西田 幹 井村竹彦 関 弘	医療・福祉施設の屋外空間づくりヘルシーパーク プレゼン方法 プロジェクター又はOHP
発表順 7 17:12～17:22 ○レビュー	積水樹脂(株)	3～4名	投物防止柵「クラスターバリアEZI」 プレゼン方法 パワーポイント/プロジェクター
発表順 8 17:24～17:34 ○レビュー	アイエルビー(株)	近内 啓	スーパーバリアフリーシステム(強化平板舗装) プレゼン方法 OHP
発表順 9 17:36～17:46 ○レビュー	鹿島建設(株)	柵瀬信夫 塚本 貴 海江田誠司	ウエットコンクリート 用途開発その2年 プレゼン方法 OHP
発表順 10 17:48～17:58 ○レビュー	小糸工業(株)	押井伸明 藤田淳一 松本泰幸	LED照明内蔵手すり(神都高千穂大橋の事例) プレゼン方法 プロジェクター又はOHP

18:00～ 講評

18:20～ 終了 懇親会へ

会社名 岩崎電気株式会社

テーマ 光補償装置付外灯（LED照明装置）

所在地 〒105-0014 東京都港区芝2-1-28

TEL 03-3769-8422

FAX 03-3769-2182

プレゼン
担当者 牧井康弘



◆アンケート結果

- ・LEDはこれからも開発の可能性があり、デザイン的にもシンプルで洗練されたものが生まれると思う。
未来的なデザインを考えてみては。省エネの観点からも大いに推奨できるものである。
- ・危機管理についての認識が、行政側についてもまだまだ甘い。わが国の安全安心の確保の面で画期的な製品であると思う。ちょっとグレアが強いのが気になるが、もう少しやさしい光にして照度も確保してもらいたい。防災基地等への誘導等をはっきりさせる必要がある。
- ・フル充電30hrs点灯で充分なのか？ ニッカド蓄電池の耐用年数は充分確保されているのか？ デザイン性はある程度評価できるが、開発コンセプトに「ECO」の概念が必要だろう。太陽光+蓄電池とか…。
- ・面白い製品。災害時での利用度。
- ・LEDで、もっとやさしい色があるだろうか。
- ・良い商品です。照度分布の実験値が欲しい。避難誘導に利用したい。
- ・補助照明とすれば、非常時、目的別の機能の複合化が必要と考える。照度を上げることよりも発光ユニットとしての他の機能をみだし、誘導灯とシステムなどとの連動が鍵か？
- ・集中型（非常時に極力照明が必要な箇所を対象）、誘導型（避難所への誘導）等多様なタイプを開発してください。
- ・人止柵、手すり、橋など利用範囲が広いと思われる。実用性だけでなく、デザイン的に使えると考える。
- ・誘導灯のpatentはどうか。他社で出ているのでは。
- ・バッテリーのメンテナンスのデメリットについてのコメントが必要でないか。
- ・持ち歩きそう（車輪は必要）な重さなので、非常用専門の器具の開発ができると思う。地域（学校）等にそなえておく、救助隊やレスキューが到着するまで活用できるものに利用できる。（暴動を阻止するための光線銃として使えるかも、平行、並行型）
- ・停電時の歩行に便利である。器具のデザインもよいと思う。既存の照明ポールに組み合わせられると更によいと考える。

-
- ・災害時の対応の一つとして、興味ある提案。光の強さ、間隔、バッテリーの耐久性等の今後性能的な規格（規準）作りが必要と思われる。
 - ・外灯に付けるタイプと歩道の路面にLEDを設置するタイプなどを組み合わせるとよいのではないか。
 - ・特に目新しさを感じない。
 - ・今後、LEDユニット類（屋外用）のものは、いろいろ開発されると思いますが、大きさ、モジュールを一定にして様々な組み合わせが（面、点、線をつくる他SF組み合わせなど）できるよう、考えておいてもらえれば使いやすいのでは？
 - ・アイデアはよい。他社でもできそうなアイデアなので、独自性をどうだすのかが課題。もっと高い位置の方がよいのではないか。非常時の照明であれば他の装置に入れこむ方がよいかも。
 - ・非常時の安全性追求という視点、素晴らしい取り組みと評価します。
 - ・災害時の利用を考えると、ライフライン復旧を想定して点灯時間を3日間（70時間程度）確保できると、防災公園での適用が飛躍的に拡大すると思われます。技術的な開発が望まれます。
 - ・光源を正面から直に見るととてもまぶしいので、その点を考えていただきたい。
 - ・LED白色光が非常に輝度が高いのでまぶしい。このため、方向性、配置する高さのプラン等を検討されるとういと思う。
 - ・舗面での拡がりの状況（照度分布）があるとプランしやすくなると思う。
 - ・平行型LEDが、まぶしい。（非常時の人の心理がわからないが）人の反応を含めた検討をし、企業としての言い分を出して欲しい。
 - ・バッテリーをそなえた補償装置ばかりでなく、ランドスケープ等に自由に使える“遊び心”をもった一般電源のものを並行して開発してください。
 - ・今後の展開は大いに期待できると思う。既存のポールに付加できると現実的。路面を照らすだけでなく、ポールの一部が明るくなるとうい。
 - ・非常時だけでなく、使い方の可能性については、場所との関わりでいくつもありそうだ。
 - ・歩道照明以外にも、多面的な利用が期待できそうなパーツである。
 - ・電源（バッテリー）を従来の商用電源にのみ依存しているのは心配。光発電等との併用は？ 停電時の路面照明はそれほど明るくなくてもよいのでは？ むしろ、誘導か。
 - ・まぶしいものだ。
 - ・冬でも2日間もつこと。防護ガラスに指差しの絵を入れて避難先を地面に写し出すこと。
 - ・今後、需要は増えると思う。
 - ・一般照明器具に常に付帯する機能として（オプションとしても）、一体化するとよい。
 - ・緊急時の避難誘導灯として機能するようなシステム（配置、基準照度を含め）を商品化する方法も。

会社名 株式会社コトブキ

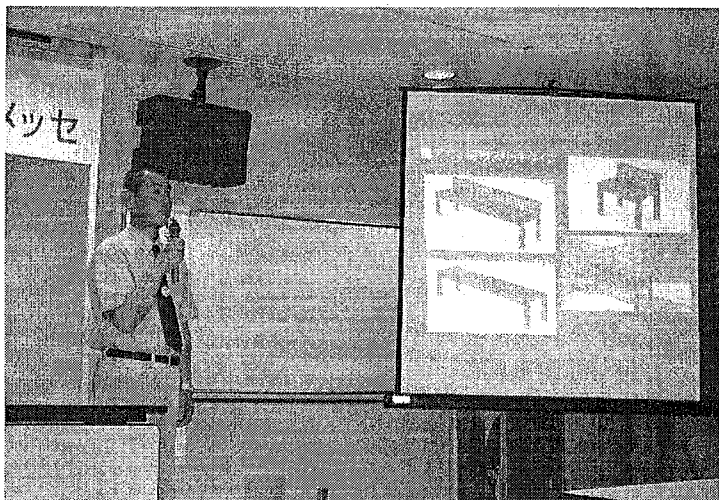
テーマ 新製品ストリートファニチュア

所在地 〒105-0013 東京都港区浜松町1-22-5住友生命浜松町ビル

TEL 03-3435-4943

FAX 03-3434-5869

プレゼン 中尾 上野山 清水
担当者 小林 太田 藪本 塩川



◆アンケート結果

- ・アバンセの全商品とも、シンプルなデザインで好感持てる。(ブラジルの木材使用は南米森林消失を加速させないか?) 素材はリサイクル可能なのか? 各ストリートファニチャーに地域の個性が出せるような工夫できないか? 地域の色、デザインパターン、地域素材のはめ込み。
- ・システムデザイン的な商品展開は良いと思う。この観点からすべて商品を見直したらよい。
- ・新商品(標準的なもの)ばかりどんどん開発しても意味がないような気がします。私達の欲しいのは、その町だけにあるもの! セミオーダーメイドのためのシステムのカタログを開発して欲しい。
- ・ベンチはもっと置くべきだ。都市デザインとしては置き場、置き方を徹底する。社会的には座れることが重要。人が座っていても、何となく安心して座りたくなるものが重要。街の中に今の3倍ぐらいあっても良い→市民運動、行政(今貧乏なので安いのを)理解。まちづくりをした場所を眺められる(座りたくなる場がどこに発生するか)視点場をたくさんつくる。
- ・移動できたり、もっと遊び心、地域性を組み込んだデザインシステムを望みたい。
- ・英語のネーミングつけるとき造語の場合、気をつけてください。willow=見捨てられた恋人
- ・すわる場、すわる人の求める要因に対する、つまり空間構成に対する独自の考えとシステムの提案が必要。
- ・風景空間のイメージを(背景として)どのように設定しているか?
- ・自分が座りたいところ、多人数が集まって座るときのねらいに合わせて座れるように、可動の個人座りができるベンチ(椅子)を作ってください。party seriesは動かせないのか。
- ・色彩素材感に工夫がみられる。デザインもかなり多様になっていると感じた。しかしもっと軽いイメージのものがあってもいいのでは? 自然に溶け込むような。
- ・「もっと街にベンチを置こう」はとってもよい。
- ・コーナータイプのパーツデザインがよくない。ウィローかっこわるい。商品出しすぎでは、もっとシンプルでベンチといえば〇〇というようなものを是非開発して欲しい。
- ・いずれもきれいにデザインされていると思うが、外部の公共空間では、少しきゃしゃなイメージのようにも思える。

-
- ・デザイン上でも斬新性があり、素材の使い方もよいと思う。ストリートファニチャーは例えば、ベンチだけのデザインより、それを置く空間の中の調和が必要。スタンダード品でありながらデザインの自由度が可能なものがないだろうか。
 - ・地場の木材を使用できるようにしては？ 北海道では間伐材使用していけるようにする。
 - ・ユニバーサルデザインに対する考えが見えない。できれば立ち上がり時のバーなどはシステム化してほしい。
 - ・自然公園に置けるベンチのデザイン提案もほしい。
 - ・空間ゆとり、憩い化、みたいな傾向があると思いますが、ベンチを置くような場所では夜間のことはもう少し配慮してほしい。背後、足元、手元くらいの高さに照明があるとよりよいと思います。カタログにあったバス停照明付などはよいと思います。
 - ・デザイン力は評価します。但し、もう少しさりげない素朴なものもリナップされた方が使いやすいと思います。
 - ・オリジナルデザインが可能となるインフィル型デザインベンチの開発を。
 - ・だいぶ洗練されたものがあると思います。結構使えるかもしれません。
 - ・プレゼンテーションとしては最初に4タイプの説明をしてから詳細にはいるとわかりやすい。
 - ・ジャパネスク（これはいいと思う）-和のデザインは今後ももう少しバリエーション増を望みたい。様々な風土の日本の都市向け、躯体+カスタマイズ（客注）などのユニットタイプがあるといいと思う。
 - ・パーティー脚部のカラーセレクトシステムが欲しい。
 - ・ネーミングの工夫がいい。さらにわかりやすい名前になるといい。スライドの背景に着色し、特徴を視覚的にうったえるといいと思う。
 - ・もっと色気のある椅子を！ ベンチから離れて、単独椅子を完成させて、それから再度ベンチにかえてみてはいかが。
 - ・椅子のデザインが固く、重すぎると思います。実際には重くしっかりしていても、軽やかで楽しいデザイン、うすいデザインを考えて欲しい。
 - ・新しいカタログは、前のものよりかっこよくなった。ベンチのデザインも向上していると思う。もっとさり気ないデザインもあっていいのではないか。
 - ・カッコイイと洒落たというコンセプトは、どこに置くかで違うのに対して、一品生産とプロトタイプのあり方を、仕分けする必要があるのではないか。
 - ・量産品であるゆえに個性的なデザインは難しい。
 - ・例えば、脚と座に分解できるようにして、パーツ売りができれば、とくに座の利用は可能性は大きい。完成品を置くというだけでは、食指が動かない。デザインしすぎでは？
 - ・アルミスリットの形が堅いかな？ ウイローの座面にも、曲線、曲面（尻のあたることろ）が欲しい。低めのクレセルはバス専用？
 - ・アバルセ：角はぶつけてケガすることがないか？ 公園設計ワークショップをすると、地元の声としてベンチを設置してほしいと言われる。ホームレスが寝るそうである。寝台にならないベンチの開発を求める。
 - ・あまり繊細なものよりも、骨太でしっかりした長持ちするものも欲しい。ノーメンテで愛着のわくもの。
 - ・デザインテーマが稚拙な感じ。もっと体系的なテーマから形が出てくるとよいと思う。
 - ・システム型ベンチ、ベンチの部品を売る。
 - ・座、背などのプロポーシオンの違いを考えた幅広い使い方に対応した商品開発を。
-

会社名 ヨシモトポール株式会社

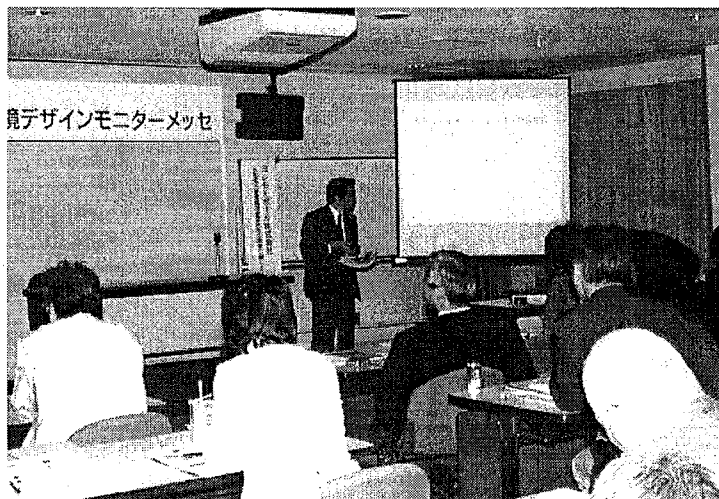
テーマ 大型風力発電機用避雷針柱の開発に関して

所在地 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1

TEL 03-3214-1552

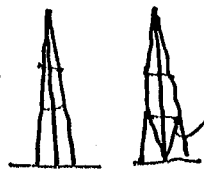
FAX 03-3212-1751

プレゼン
担当者 北 古賀 瀬口



◆アンケート結果

- ・デザイン的に尖端のとがったものは、景観的に好まれがたい、もう少し愛されるデザインにすれば、機能的にはOKではないか。
- ・風力発電では、音の発生がいやらしい。ポール部でも低周波の発生を抑える工夫等が要ると思う。発電モーターだけの問題ではないような気がする。避雷針柱は必要だろう。構造的には妥当だと思う。支線の風振動音についてはどうだろうか。研究をしっかりお願いしたい。
- ・風車に避雷針をつけるアイデアに私も同じ思いをもった。
- ・風車から立ち並ぶ景観と一体となってそれらを邪魔しないような形として頂きたい。



これがある方がよくないですか？



→ *の方がよくないですか？

- ・避雷針柱と風力発電の柱（塔）と一体型・複合型に展開すべきではないか。独立柱から複合・融合柱へ。
- ・発電柱、プロペラが発する音が風力発電の大きな問題になっている中で、避雷針柱についても消音が問題になる。風力発電は風の強いところに設置されるので、この問題の解決は重要です。
- ・避雷針に落ちた電力も利用できるように考えて欲しい。施工も含めて引き受けるとの事だが、どの程度のコストになるのか。
- ・テンションケーブルを基段部で絞り込んでみては？ 誘電効果を発揮する形があるのでは？
- ・他の用途として、軍用に使うカメラを頂上部につけてスパイする、監視する、演習の戦況観察。公園のセキュリティ用、森林火災の監視用。
- ・スーパーハイポールの形はよいと思うが、存在自体がうるさいので、発電機と一緒にするといった配慮が必要ではないか。
- ・構造デザインとも考えられる新たな長柱と考えられる。風力発電所以外の用途も開けると思う。

-
- ・景観的な配慮が必要だと思う。(煩雑な印象が残るので)
 - ・風車と一体になるのが自然?
 - ・大型だと簡単には使えない感じがあるが、小～中型の機器だと使いやすいかと思います。機能=かたちの機器で見た目も美しいので大型小型限らず、機能、かたち共に堅実に充実させて欲しいと思います。
 - ・束材のかっこうが悪い。
 - ・常に先端性を追求する企業の印象です。評価させていただきます。
 - ・よりコストパフォーマンスにすぐれたものを開発し、風力発電機設置の推進に寄与を。
 - ・なかなか普段縁のない分野ですが、色々研究されていて頼もしく思いました。
 - ・風力発電のハネがならぶ景観は昨今優雅で美しいと評価されていると思われる。その景観に合わせスマートな形状になっていると感じた。
 - ・「発電柱自身の避雷化」としての暫定性の他に、バンアレン帯?的な「電氣的バリアなどによる避雷」という意味でも暫定的なのではないですか?
 - ・避雷針のポールはとてもきれい。この軽やかな構造で電波塔や送電線柱への展開へ。
 - ・束材のデザインをもっと洗練した方がよい。
 - ・開発の主旨は意義のあるものだと思う。送電ポールとして使えないか。テンションワイヤーは3本の方がよくないか。
 - ・JUDIとしては、もう少し身近な、まちなか用施設(製品)の説明が望まれる。
 - ・重要な景観要素としては、色彩が重要であろう。また、避雷針の性能を損なわない範囲で、サインや照明機能をデザイン的に組み合わせる。
 - ・発電機の大型化に対応するために、いかに避雷針の高さを確保し、本数を減らすことが課題か。
 - ・他用途、例えばランドマークタワー、フラッグ用タワーなどへの活用。
 - ・他に雷逃れの方法はないのか?
 - ・美しい放電のさせ方ありませんか?
 - ・風力発電機は、景観破壊でしかないのでは増えることはつらい。おまけに避雷柱までも建つのは。
 - ・モニュメントとして美しいものを。
 - ・ウィンドファームそのものの考え方と其中的施設との関係を整理。
 - ・コストと形態のバランスが難しい。やはり美しくなくてはいけないでしょう。
 - ・風車自体が避雷機能を持つことがベスト。

会社名 松下電工株式会社

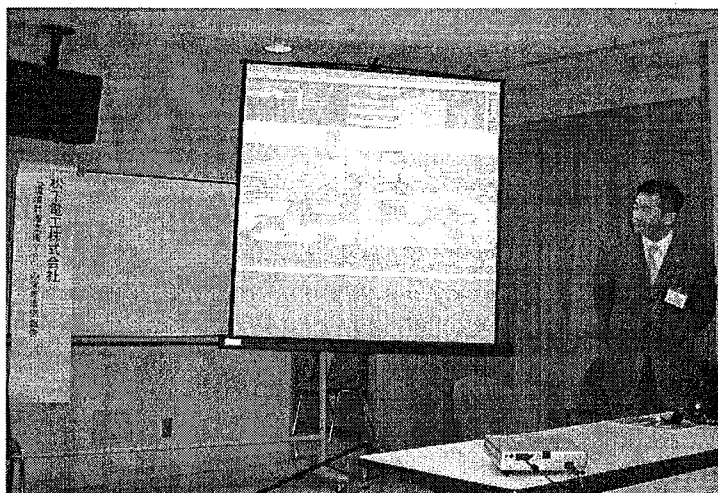
テーマ 「環境計画支援VR」の実施事例報告

所在地 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

TEL 06-6903-5581

FAX 06-6908-6254

プレゼン
担当者 長濱龍一郎 村西耕爾



◆アンケート結果

- ・街づくりの理解を広める拡げるツールとしてきわめて有力だと思う。意見決定の有力な資料となる。下手をすると共同誤解を発生させるおそれもあるので、その点を配慮することが最重要になるだろう。フルセーフの思想を忘れないように。
- ・すごい可能性があると思います。単なる景観計画のシュミレーションに限らず、福祉の分野や防犯の分析等いろいろありますね。雨が降ってしっとりぬれて徐々に色が変わるのも表現可能か？
- ・支援ツールとして有効と思う。コストはどの程度か。データのハンドリングはユーザーができるのか。
- ・ゲーム的に楽しめると思うので、観光案内マップCDとして各人気都市をシリーズで発売してみてもどう。行った気分になれる。
- ・確かにわかりやすい。合意形成のツールとしては十分な機能がある。
- ・大変すばらしい。ただ、お手伝いするといっても我々デザイナーとしてどうお願いし、いくらかかるのかを知りたいです。
- ・光やイメージづくりの細やかさに期待。
- ・コスト縮減に努めて下さい。
- ・プレゼンテーションにはこの様なツールがあるとわかりやすいと思う。今後もっと映像をソフトなものにして欲しい。
- ・費用面の工夫が必要では。
- ・できるだけ安くできるようにしてください。
- ・数年前に見たものより、数段よくなっているように思う。画像がかなりリアルになってきている。
- ・住民参加の街づくりが一般化する中で、完成後の街の環境を実感できることは大変すばらしいと思う。将来はCALS等の発注システムとの関係を考えられないだろうか？
- ・再開発や住民参加型のまちづくりプロジェクトでは、好ましいツールだと思う。課題は金額だと思う。
- ・予算の少ないプロジェクトでも利用できるシステムもあるとうれしい。

-
- ・ますますバージョンアップしているように感じました。頑張ってください。
 - ・VRの開発としては飛躍的であると思う。質問でも出ていたが樹木の表現にますますの工夫を。
 - ・大変面白く有用なツールだと思います。あとはコストだけでしょうか。
 - ・樹木のデータを幅広く取り入れて欲しい。
 - ・大変な労力のかかる方法ですが、費用対効果はどうですか。
 - ・5年練り上げてすごいソフトになっています。一緒に公共への売り込みを考えましょう。
 - ・前よりも随分進化しましたね。今回は、もう少し長い説明が聞きたいと思った。
 - ・商店街等のスツールにはディテールで。大規模開発では、“海が見える見えない”等の為にというような使い分けが重要になるだろう。
 - ・視覚にうったえるツールとしてはすばらしい。
 - ・中国では、都市デザインプロジェクトのプレゼでCGアニメを条件付けるところが出てきている。中国で制作するとどうなる？
 - ・使用コストがわからなかった。
 - ・利用価値は高い。しかし、データインプットにマンパワーがかかりすぎますね。来年は2倍の時間を期待します。

会社名 神鋼建材工業株式会社

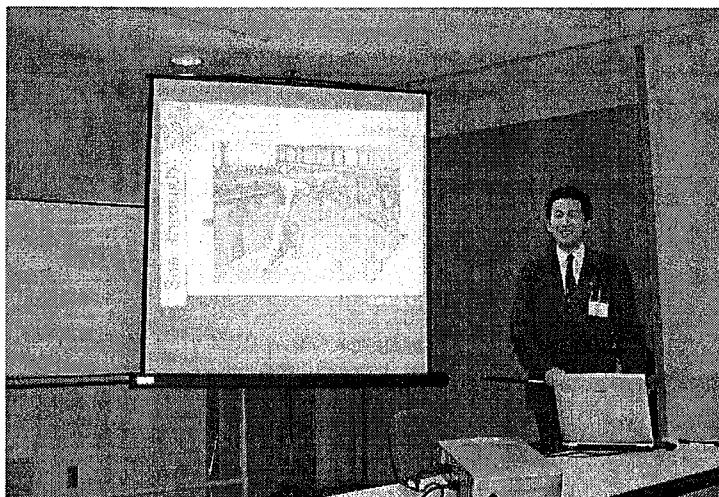
テーマ 沿道騒音低減用 山形吸音板「シースルー防音壁」

所在地 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-3-13 東京建物日本橋ビル

TEL 03-3271-7441

FAX 03-3271-7446

プレゼン
担当者 堀尾正治 松田 博



◆アンケート結果

- ・一般街路（道路）にはいらぬ。高速道路こそ欲しい防音壁です。
- ・景観上、もう少し魅力的になるように工夫してください。
- ・デザインの、景観的に優れているとはいいがたいので、町中で使用するのはいかがなものか。
- ・都市内幹線道路等に適用した場合、景観的損失と騒音環境利益の差を、金額で表現するなどの売り込み策が必要だろう。
- ・形態、穴の大きさにももう少し自由度が欲しい。防護柵との組み合わせは、美しいとはいえない。
- ・一般道に導入の場合には、山型の部分と支柱との間隔で景観性を考慮してみてもは。一般的な場所の境界壁として活用できないか。
- ・山形がデザインになって面白い。白い色のモデルであったが汚れに対応しているのか？ メンテナンスしやすいようにして欲しい。
- ・都市景観的にはよくない。壁部が閉鎖的。遮断しない方がよいのでは。
- ・防音は必要だが、景観としては問題がある。現在の形ではあまり使いたくない。
- ・音の伝達理論から考えた面白い商品。高速道路や高架鉄道に作ると面白い。
- ・一般住宅でも使用できるようにしてはどうか。
- ・機能にあった形のバリエーションがあると使いやすい。
- ・つなげると圧迫感が強いので、途中抜けがあっても機能するようにして欲しいです。
- ・デザインが課題。
- ・おもしろい発想と評価します。しかし形のバリエーションがもう少し欲しい。
- ・デザインと機能のバランスについて、より一層の開発努力をされんことを。都市空間には重い感じがします。
- ・日本ほど歩道と車道の間に来ないものが置かれている国はありません。本当にこういうものがほしいのでしょうか？ むしろマイナス面の方が大きい気がします。

-
- ・ギザギザの形状の角度は、検討できるのでしょうか。どう変えると、どう吸音性が下がるとかなど参考データがあるとよいと思われます。
 - ・メッシュ状にするとか。景観的には工夫が必須であると思います。
 - ・原理と効果は充分興味があります。あとは、Good design にするように、工業デザイナーの参加を得てください。
 - ・市街地において実際に防音に対するニーズはどの程度あるのか、疑問がある。デザイン性やカラーリングをもっと研究して欲しい。
 - ・デザインの的には、あまりいいとは思わない。
 - ・面白い発想。三角形の形状デザインを工夫すると吸音効果はどうなのか。スタンダードタイプ以外はデザイン感心しない。
 - ・住宅（ベランダ）につけたいが、音源が遠くても効果はあるのでしょうか？
 - ・家庭用のイメージがしました。

会社名 株式会社 I N A X

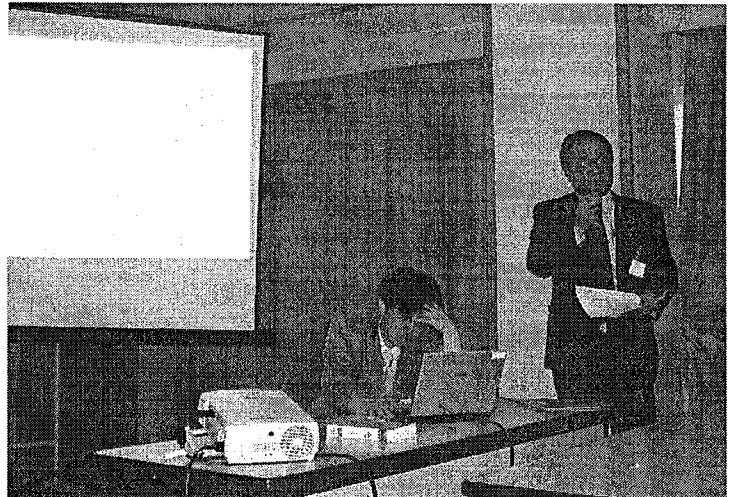
テーマ 医療・福祉施設の屋外空間づくりヘルシーパーク

所在地 〒104-0031 東京都中央区京橋3-6-18

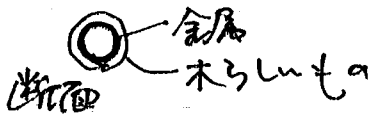
TEL 03-5250-6529

FAX 03-5250-6504

プレゼン
担当者 西田 幹 井村竹彦
関 弘



◆アンケート結果

- ・コンセプトは素晴らしいので今後、このプロジェクトを展開させれば、これからの老人社会に対応できると思う。
- ・ちょっと不安になるところ、という段階的な場がリハビリテーションには必要になると思う。若干の危険を克服するというのが、社会復帰の自信につながる。
- ・屋外リハビリ+庭園+ビオトープの概念を持ち込んで？ 生き物とふれあうセラピーも重要です。
- ・手すりは、金属のまわりを木材で被覆してつけれないのだろうか。最近防護柵でも、そういう商品があります。
- ・手すりのステンレスを何とかしましょう。

- ・ヘルシーのパターン、バリエーションの展開が必要では。ヘルシーを当たり前とした公園、オープンスペースへ。
- ・リハビリ向けだけでなく、高齢者向けのシステムを開発し、多くの公園を高齢者公園にしてください。現在児童公園があるように。
- ・園芸療法も取り入れて考えて欲しい。プランターがあるようならここを使って、パンフレットにあるような園芸のできる場として欲しい。水場も欲しい。
- ・発想は good、でもつまらない。器具の形態が機能にしばられていてよくない。もっと自然なデザインがあるのでは。ステンレスは不可。
- ・プレゼンテーションがうまい。ステンレスの塗装色は組み合わせた時、あまりきれいではないように思う。
- ・空間の利用方法をまず中心に考え、それぞれの材料を設計するあるいは提案する等は素晴らしいと思う。
- ・高齢化社会を考慮すると、街区公園の整備に使用できると思う。
- ・利用者のレベルにあわせたバリエーションが必要。健常者でない立場からのデザインが必要。
- ・リハビリから復帰の場合の提案につづき、近年高齢者は旅行等、趣味活動が広いようで、アクティブシ

ニアと言われるほど元気なようですので、元気な高齢者が普通に暮らしやすい屋外空間（公園、歩道含め）提案して行って欲しいと思います。

- ・どうもありがとうございました。新しい提案期待しています。
- ・ウッドシェイドのデザインが安定性に欠けるような印象をうける。D/Hを再度検討されたら。
- ・ナチュラルな感じでまとめていると思いますが、ステンレスパイプがちょっと違和感があると思います。（ヘアーラインにはなっているようですが。）
- ・階段の形状でも、もっと螺旋的変形デザインもあるとよいのでは？
- ・歩くスペースの設計にさらに曲線を取り入れるとよい。
- ・ベンチの背につかまるなど、さらに「つかまる」「よりかかる」デザインも。
- ・新たな分野への進出ですね。
- ・バリアフリーよりリハビリ効果を第一に強めてはいかがか。それには、段階性をもってチャレンジできる要素が欲しい。
- ・アイデアはよいが、デザインが楽しくない。実際に重かったり、しっかりしていても、軽やかで近代的なデザインを検討して欲しい。
- ・方向性としては面白いが、各器具のデザインをもっと洗練して欲しい。
- ・パークがもっている、精神的なゆとりを感じさせるような環境づくりをデザイナーと進めてほしい。
- ・福祉社会の成熟に向けた提案のワンステップとして評価できる。
- ・パンフデザイン（イラスト、事例写真）があまりよいデザインとはいえない。遊具（トレーニング用）のデザインもっと面白いものを。
- ・ソイルセラミックはよいと思う。
- ・時間が足りません。

会社名 積水樹脂株式会社

テーマ 投物防止柵「クラスターバリアEZI」

所在地 〒520-2596 滋賀県蒲生郡竜王町鏡731-1

TEL 0748-58-1394

FAX 0748-58-3092

プレゼン
担当者 3~4名



◆アンケート結果

- ・モスグラスは面白そうである。
- ・やっと設計レベルがヨーロッパ並みになったと思える。モスグラスについて、緑化するのは植物や土が持つ生活様を持ち込むことによって、いろいろな効果を生むことにある。プラスチックの効果はあまり無いと見えるので、その分量の配分比を少し植物側に移した方が良いのではないか。
- ・シンプルでよい。支柱の間隔はもっと長くできないのだろうか。



- ・すでに完成されている陸橋、高架橋には投物装置が設置されている。従って新規に造られる橋に取りつける場合も施工性が高いシステムを開発してください。
- ・クラスターバリアのデザインはスッキリしている。取り付けが簡単との事であるがパーツが多すぎるのではないか。もっと単純化できないか。
- ・何故「クラスター」という名前をつけたのか？ 意味不明。
- ・背面がよくない。車両追突時はどうなるのか？ コケは色々出ているのでよくない。別のものと考えてみては。
- ・クラスターバリアの取り付けはイージーでよいと思うが、もっとシンプルにならないか。コケはきれいだと思うが4~5年経ったとき、どのようになるか知りたい。
- ・他の分野にも施工法は使えると思う。用途をいろいろ考えると面白い。
- ・シンプルなデザインでよいと思う。
- ・R型のデザインでよいと思います。施工メンテもよさそうです。
- ・直タイプの開発もお願いします。
- ・施工性が高まったことは評価できる。

-
- ・クラスターバリアについて、基本形をアレンジしていくやり方（個々人の自由度が上がる）の方が使いやすい感じがします。施工性に配慮しているところをもっと模式図とかでアピールして、デザインはスタンダードにした方がよいと思います。
 - ・モス・グラスについて、緑化という点では、どんな意味があるのかわかりません。見た目が緑なだけなら人工芝でもいいのでは。
 - ・人工芝でない有機物が使えないのでしょうか？ 屋上緑化は見かけだけでなく、熱や、生物のこともあるのでプラスチックは問題なのでは？
 - ・施工性の簡便化は望まれていることなので、喜ばれる方向性だと思います。
 - ・人工芝をライン状だけでなく、格子状など少々バリエーションを要望に合わせてつくれるといいのかと思います。
 - ・施工性の良さがコストダウンになります。
 - ・類似商品の多い中、施行性への注目はすばらしい着眼だと思います。デザインもOK。モスグラスから灌木状緑化への展開を。
 - ・アイデアはよいが、デザインをさらに一層工夫されたい。
 - ・面材は平面でもよい。例えば、支柱の外部側がRがついていると連続して面に見える。
 - ・エコグリーンテックで見て、関心を持ちました。
 - ・デザイン的に、他の外構（公園等）にもうまく使えるのではないか。
 - ・アイデアはすばらしい。今後はデザインバリエーションの展開が欲しい。
 - ・なかなかうまく工夫されている。モスグラスのうち人工芝のないモスだけのシートはできないのか。コンクリート面に手軽にコケをふやしたい。
 - ・人工芝にコケという発想は面白い。

会社名 アイエルビー株式会社

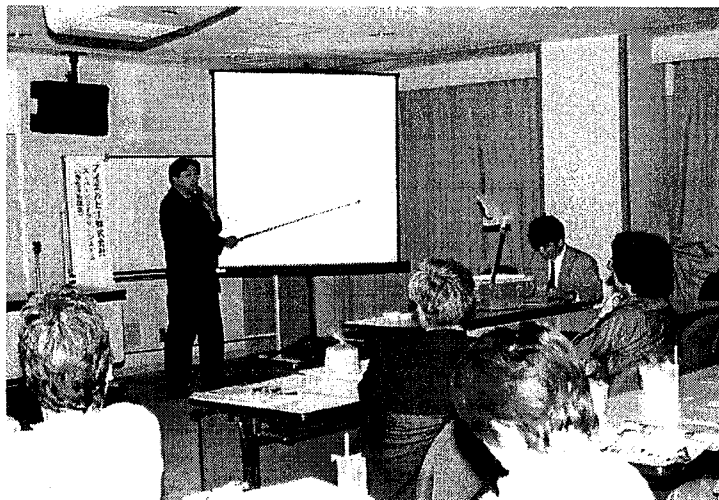
テーマ スーパーバリアフリーシステム（強化平板舗装）

所在地 〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-23弓町秩父ビル

TEL 03-3815-1711

FAX 03-3815-6448

プレゼン
担当者 近内 啓



◆アンケート結果

- ・耐用年数はどれくらい？ できるだけメンテナンスまでの間隔を長くできるものがよい。
- ・透水性を車の乗り入れ部にも拡張することができる地道な取り組みだと思う。施工性に左右されないと
ころまで行くと良いと思う。車の乗り入れ部について@ 2,000 円UP位であれば検討に値する。
- ・舗装の弱い部分を強化するアイデアは良い。これはシステムとして、他社舗装材にも通用できるのでは
うか。
- ・なかなかよいシステムだと思います。
- ・使用した部分と使用しない部分とのつながりは問題ないか。
- ・重い荷重に耐えられる透水性の高い工法ですが、タイル（ブロック）自体の透水性を長く維持できない
と効果は半減する。この点を解決するよう努力して下さい。
- ・地中部をコンクリートにした場合より、どの位コストアップになるか知りたかった。手間もかかるので
はないか。
- ・平板がズレたりワレたりしないようになったのは、とてもよいと思う。
- ・歩道面からみた真のバリアフリーとは長期供用性が重要。用途に応じて、目地砂、クッション砂を変え
ることも新しい発想。理想的な歩道を更に追求して欲しい。
- ・価格が少し安くなればよい。
- ・そこまで手間をかけるなら平板でなくてもよいのでは。
- ・他の舗装材との整合みみたいなものは配慮されていると思いますが、かたい感じがするのが否めないです。
- ・コストの低下の努力をお願いしたい。
- ・直の場合だけでなく、「スエギリ」に対してはどうなのでしょう？ HKSごと動いてしまわないので
すか？
- ・安全に歩けるということは非常に安心なので、もっと広めるようにして下さい。
- ・効果的な舗装方式のようです。

-
- ・舗装材の専門メーカーとして、着実な研究開発の成果が感じられた。今後も、より質の高い製品開発に期待します。
 - ・面的広がるのある所で、インターロッキングより、よいケースということが開発できないか。
 - ・しいて言えば、コストダウンが課題か。
 - ・全般的に、面取りをもっと小さくできないか。

会社名 鹿島建設株式会社

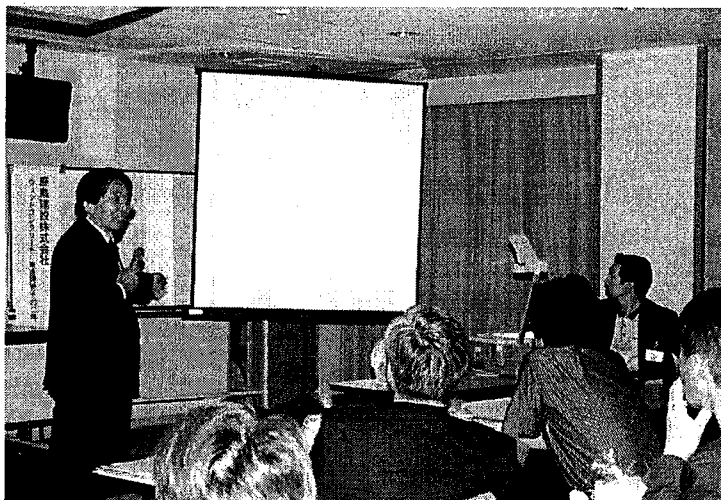
テーマ ウェットコンクリート 用途開発その2年

所在地 〒107-8388 東京都港区元赤坂1-2-7

TEL 03-3404-7251

FAX 03-3746-7203

プレゼン
担当者 柵瀬信夫
塚本 貴
海江田誠司



◆アンケート結果

- ・毎年、アイデアがでて楽しい。
- ・性能、機能の進歩に感心しています。
- ・毎年すばらしいアイデアで楽しませてもらっています。ぜひ、海外にも進出して地球を救ってください。
- ・毎回、取り組みは発想が豊かで話は聞いていて面白い。そのうちヒット作がでると期待している。小泉総理を喜ばせるようなアイデアを期待したい。
- ・毎年、楽しく聞かせていただいています。ウェットパネルは美しくないなので、もう少し何とかならないか。
- ・毎回楽しい話をありがとうございます。
- ・非常に説得力がある。生態系にまで言及されたのにはおどろいた。川の浄化にも使えそうだがそうした実験は行っているのだろうか。
- ・なんか本末転倒のような気がします。自然の素材の方がよいと思いますが。体に悪そう。
- ・流しコーラルと組み合わせてみては。
- ・いつも面白いプレゼンテーションありがとうございます。
- ・毎年面白い興味ある発表をしていただきありがとうございます。
- ・機能性、デザインについてもスキルアップが必要。
- ・環境業務として研究を堅実をお願いしたいのと同時に、コンシューマープロダクトとしても可能性はあると思います。舗装材の新基準みたいなものをリードして行ってほしいと思っています。
- ・来年も楽しみです。
- ・毎度おもしろいプレゼンありがとうございます。ますますの発展、アイデア期待しています。
- ・植木鉢は環境教育用に商品になる。エコキッズは小額だが数ははけそう。
- ・楽しみに作らせてもらおうと思います。
- ・街中を水路がはりめぐらされた街がまだ、多く残っています。そういうところに営業して行って欲しいと思います。行政の人も知らない状態だと思いますので、広くインフォメーションを！

-
- ・面白い話をありがとうございます。
 - ・夢のあるアイデアの展開と持続性に感心します。夢が実現していくのも楽しみです。きわめて造園的です。
 - ・建築の外壁、屋根（屋上）等への応用は？
 - ・いつもながら、テレビショッピングのようで面白かった。もちろん、内容的にも有意義です！
 - ・教育にも取り入れるということはすばらしいので、本格的に考えていただきたい。
 - ・使い方のアイデアはまだまだ拡がる可能性有り。
 - ・毎年面白い提案、ありがとうございます。
 - ・植木鉢は作ってみます。どのくらい水がしみでるのだろう。水受け皿がいりますか？

会社名 小糸工業株式会社

テーマ LED照明内蔵手すり（神都高千穂大橋の事例）

所在地 〒108-8723 東京都港区高輪3-5-23

TEL 03-3443-9821

FAX 03-3445-7443

プレゼン 押井伸明 藤田淳一
担当者 松本泰幸



◆アンケート結果

- ・ファイバーの本数を増やすことによって色彩の組み合わせによる手すりを考えて欲しい。手すりのみを光らせるこの特色が、デザインにあらわれていない。
- ・スマートな橋からのライトアップを環境も痛めずに行える。この方法は街のデザインにも大いに応用できると思う。もう少し骨太のデザインで強い印象で見せる工夫が要るように思える。
- ・ライトファイバーの光り方にムラがあるようですが。改善が望まれる。
- ・投光器による照明は大光量、こちらは小光量で用途が違うように思えたのですが。どうなのでしょう。
- ・白の光が最も品がよいと思います。青や赤は特別な日だけにしたいです。
- ・LED照明がlight upに代わって同様の効果をもたらすとは思えない。LEDを使った良さをもっと活かした照明を考えてください。
- ・遠景の比較で普通の光源とLEDの違いがわからない。近景の写真からもわからなかった。
- ・光源がLEDなのはわかったけれど、みどりのLEDが何がいいのかわからない。何が特徴なのかわからない。
- ・緑色の照明はあまりよくないのではないかと。長期的に考えると白があきなくてよいと思う。
- ・光のデザイン上、ライトアップと本技術とを、同レベルで考えることには無理があるのでは。適材適所に使用することが必要と思う。
- ・色の組み合わせなどを検討した方がよいと思う。
- ・この技術の良さをもっとアピールしてほしい。
- ・色については、もう少しいろんなバリエーションがありそう。
- ・色についてももう少し研究していただきたいと思います。
- ・色の組み合わせによるさらなる展開を。
- ・緑色が本当によいのでしょうか？ 中国などでも最近緑色がはやっていますが、多少品格に問題あると思います（特に原色では）

-
- ・色を混色できるとよいと思われます。バリエーションの増加、今の色であるとややネオンサイン的で人工的すぎる印象。同色のクリアをマットにする、半透明にするなどでも対応できるのではないのでしょうか。
 - ・すっきりした照明システムだと思います。
 - ・ファイバーの表面をフロスト加工してはいかがでしょうか。
 - ・いろいろ可能性はありそう。
 - ・よくわかりません。
 - ・実際には、かなり美しいものであろうと思われますが、発表のOHPフィルムがその効果を十分に発揮していない点が残念です。
 - ・もう少し工夫が必要。色の選択とか。
 - ・光源を三色ほどにするとかできなかったのでしょうか。

2003都市環境デザインモニターメッセ参加会員

氏名	勤務先/住所	電話番号	FAX番号
石嶺 一	株式会社沖縄計画機構		
伊藤 登	株式会社プランニングネットワーク		
伊藤 洋	有限会社CAU・プランニング		
井上 正良	株式会社アーバンデザインコンサルタント		
上野山 直樹	株式会社コトブキ タウンスケープ営業本部		
江川 直樹	株式会社現代計画研究所大阪事務所		
大塚 守康	株式会社ヘッズ		
岡田 秀夫	株式会社住軽日軽エンジニアリング		
柏原 幸雄	黒崎播磨株式会社 景観材事業部		
加藤 源	株式会社日本都市総合研究所		
金井 欣一	セントラルコンサルタント株式会社		
川井 由寛	S L Aスタジオランドジャパン株式会社		
倉田 直道	株式会社アーバンハウス都市建築研究所		
小浪 博英	東洋大学大学院国際地域学研究所		
斉藤 浩治	パシフィックコンサルタンツ株式会社東北本社		
酒本 宏	株式会社グランドデザイン		
澤田 晴委智郎	株式会社澤田造景研究所		
杉山 朗子	株式会社日本カラーデザイン研究所		
須永 俣子	株式会社TAL O都市企画		
高橋 志保彦	高橋志保彦建築都市デザイン事務所/神奈川大学工学部建築学科		

2003都市環境デザインモニターメッセ参加会員

氏名	勤務先/住所	電話番号	FAX番号
玉田 孝二	株式会社都市環境研究所九州事務所		
土田 旭	株式会社都市環境研究所		
鳥越 けい子	サウンドスケープ研究機構/聖心女子大学教育学科		
中井川 正道	株式会社GK設計 都市環境設計部		
長沼 眞智子	有限会社エル・グレコ		
中野 恒明	株式会社アプル総合計画事務所		
南條 道昌	株式会社都市計画設計研究所		
堀口 浩司	株式会社地域計画建築研究所		
前田 裕資	株式会社学芸出版社		
峰岸 久雄	株式会社エキープ・エスパス		
宮沢 功	株式会社GK設計		
宮前 保子	株式会社スペースビジョン研究所		
森 俊偉	金沢工業大学建築学科		
八木 健一	八木造景研究室		
柳田 良造	プラハアソシエイツ株式会社		
山川 良子	有限会社ワイズ環境デザイン室		
祐乗坊 進	有限会社ゆう環境デザイン計画		
横川 昇二	株式会社横川環境デザイン事務所		
吉田 慎悟	株式会社カラープランニングセンター		
吉田 八郎	アイエルビー株式会社		